



金井中だより



〒952-1208 新潟県佐渡市金井新保乙40番地 TEL 0259-63-4107
E-mail kanai-js@sado.ed.jp http://kanai-js.sado.ed.jp/

学校ってどんなところ？

校長 雑賀 裕

「生徒が自由に発言し、相談し合える学級をめざしたいです」。

ある学級担任の先生から出た言葉です。この言葉の背景には、生徒からの「間違ったら恥ずかしい」、「笑われたりしないだろうか?」といった悩みがあり、発言を躊躇（ちゆうちゆう）（意味：あれこれ迷って決心できないこと）する生徒の姿がありました。

その話を聞いて、私（校長）にも身に覚えがあり、生徒の悩みに共感しました。

昔、私が学級担任だった頃に道徳で取り扱った「教室はまちがうところだ」という詩（著者：蒔田晋時さん）を思い出しました。早速、職員室の廊下に掲示してみました。時々立ち止まって、詩を読んでいる生徒の姿があります。

一部を紹介します。

「教室はまちがうところだ」 蒔田晋時 （一部抜粋） 教室はまちがうところだ みんながどしどし手をあげて まちがった意見を言おうじゃないか まちがった答えを言おうじゃないか まちがうことをおそれちゃいけない まちがうことをわらっちゃいけない まちがった意見も まちがった答えも ああじゃないか こうじゃないかと みんなで出し合い 言い合うなかで ほんとのものをみつけていくのだ そうしてみんなで伸びていくのだ 神様でさえまちがう世の中 ましてこれからの人間になろうとしている ぼくらがまちがってなにがおかしい あたりまえじゃないか 安心して手を上げろ 安心してまちがえや まちがったって わらったり ばかにしたり おこったり そんなものおりゃあせん まちがったって だれかがなおしてくれろし教えてくれる こまった時には先生が ない知恵しぼって教えるぞ そんな教室つくろうや みんなでしゃべって作ろうや

皆さんは、この詩を読んでどう感じましたか？ 私にとっては、勇気をもらい、そして、新しい自分に出会わせてくれた詩でもあります。

ここで紹介した詩は、全文ではありません。職員室の廊下に掲示してありますし、また自分で調べてみることをお勧めします。

これから、体育祭やその先にある合唱コンクールについて、話し合いの機会がたくさんあります。この詩にあるように、皆が安心して意見を出し合い、お互いが成長できる学級・学年、そして学校を創っていきましょう。

～お知らせ～

前回の「学校だより」で、ボランティアの募集をしたところ、早速清掃に参加して下さる方がいらっしゃいました。また、問い合わせもいくつか頂いております。大変ありがとうございました。

ハートフル植栽作業

6月6日（火）に、毎年恒例となった金井小学校と金井中学校、金井地区の地域の方々との合同植栽作業「ハートフルアクション」が実施されました。

当日は、中学校の1年生、小学校の1～4年生、「金井生き活き塾」をはじめとする各種団体、行政の方々など合わせて約350人が参加し、国道沿いのプランターや花時計、小学校の校庭の花壇などに分かれて活動しました。中学生が小学生に花苗の植え方を優しく教えたり、花時計の近くの花壇に「HOPE」（希望）の花文字を作って地域を応援するメッセージを作成したりするなど、心温まる姿が各所で見られました。



P T A 奉仕作業

P T A環境保健部が中心となって、第1回草刈り奉仕作業を6月17日（土）に実施しました。

当初予定していた3日（土）は、コロナウイルス感染症拡大防止のため延期となりましたが、作業当日は、保護者と生徒、職員を合わせて約200人が参加し、グラウンド内外、中庭テニスコート周辺の除草作業を行いました。今回も保護者の方々から草刈り機を持参していただいたり、刈り取った草を運搬、処分するためにトラックを出していただいたりしました。約1時間の作業で、グラウンド及び周辺が見違えるほどきれいになりました。ご多用の中、ご協力いただきありがとうございました。



約1時間の作業で、グラウンド及び周辺が見違えるほどきれいになりました。ご多用の中、ご協力いただきありがとうございました。

第2回（8月19日（土）実施予定）もよろしくお願いいたします。

避難訓練

6月21日（水）に地震を想定した避難訓練を行いました。訓練放送のあと、生徒は教室の机の下に入って身を守り、その後、クラスごとにグラウンドへ避難しました。全校生徒が整然と避難し、点呼完了までスムーズに行うことができました。反省点として、校舎を出る際や校舎の脇を通るときも、上からの落下物に注意して避難することが大切であるという指摘がなされました。

佐渡市消防本部の方からは、過去に佐渡で発生した地震の話や、佐渡市のハザードマップを見て危険区域等の確認をすること、自分の身は自分で守ることなどの指導がありました。また、校長からは、金井地区の指定避難場所6か所の確認や、自分の身の安全が確保できたら避難生活者や困っている人々の力になれるような若者になってほしいなどの話がありました。日常的に災害に備え、いざというときに冷静に正しい行動をとってほしいと思います。

下越地区中学校体育大会

下越地区の各種大会が実施され、バドミントン部（男女）、バレーボール部（女）、ソフトテニス部（女）、陸上競技部が出場しました。また、バドミントン、男子バレーボール、水泳の選手がクラブチームで出場しました。どの部もどの選手も目標に向かって精一杯戦いました。皆様の応援・ご支援に感謝いたします。

下記に入賞者をお知らせします。新潟県中学校総合体育大会（7/15・16開催）においても選手の皆さんの活躍を願っています。

○陸上競技大会（6/14～15） 新発田市五十公野公園陸上競技場

- ・男子走幅跳 1位：山本春琉（通信陸上県大会(7/2,3)にも出場）
- ・男子1500m 2位：平田零龍（通信陸上県大会(7/2,3)にも出場）
- ・男子3000m 2位：平田零龍（通信陸上県大会(7/2,3)にも出場）
- ・女子1500m 2位：関根さら（通信陸上県大会(7/2,3)にも出場）
- ・男子200m 4位：山本春琉（通信陸上県大会(7/2,3)にも出場）
- ・男子砲丸投 4位：渡邊 和

○水泳大会（6/19～20） 新潟市西海岸公園市営プール

- ・男子200m自由形 1位：平田零龍（佐渡SC）
- ・男子200m個人メドレー 1位：平田零龍（佐渡SC）
- ・女子100mバタフライ 1位：堀口乃ノ葉（佐渡SC）
- ・女子100m平泳ぎ 2位：関根さら（佐渡SC）
- ・女子200m平泳ぎ 2位：関根さら（佐渡SC）
- ・女子200m自由形 2位：堀口乃ノ葉（佐渡SC）

○バドミントン大会（6/23～24） 佐渡市総合体育館

- ・団体戦 男子優勝：佐渡オールアタック 女子3位：佐渡オールアタック
- ・個人戦 男子ダブルス 1位：菊田倅士朗・高千中生徒（佐渡オールアタック）
女子ダブルス 3位：渡部 雛・菊地菜々子（佐渡オールアタック）
5位：渡邊花観・北見結愛（佐渡オールアタック）

○バレーボール大会（6/23～24） 五泉市総合会館

- ・男子 優勝：SADO Redseabreams



体育祭の活動開始

9月2日(土)の体育祭に向けて、実行委員会が組織され、準備活動が開始されました。6月27日(火)にはチーム決定式が行われ、赤軍と青軍のクラス分けを決定しました。

クラスの団結力を高めるため、まず学年ごとに競技をして勝者を決めました。その後、各クラスの代表者がステージ上で目隠しをし、競技の勝者が先に左右どちらかの旗を選んで赤軍・青軍を決定するという方法をとりました。ちなみに、1年生の玉入れは1B、2年生の大縄跳びは2A、3年生のムカデリレーは3Bが勝利しました。

実行委員会の指示にしたがって全校がきちんと動き、多くの生徒が大きな声で返事やリアクション、応援をしたり、動きに合わせて掛け声や手拍子をしたり、大変盛り上がった一体感のあるチーム決定式となりました。今後の準備や練習、本番も、リーダーとフォロワーが互いに役割を果たし、団結して素晴らしい体育祭にしてほしいと思います。



	1年生	2年生	3年生
赤軍	1B	2A	3B
青軍	1A	2B	3A

車でのお子さん送迎時のお願い!

事故防止のため次のようにご協力をお願いいたします。

- 校舎横の駐車場や体育館前でお子さんを乗降させてください。生徒の出入りの多い生徒玄関正面にはお車を乗り入れないようお願いします。
- 校門から校舎横、体育館横までの区域を通行の際は、最徐行をお願いします。歩行者や他車との接触を防ぐためです。

代替介助員の紹介

療養休暇中の石船佐也佳介助員の代替として、6月27日から1学期終業日までの期間、石川多恵子介助員が勤務しています。主に特別支援学級生徒のサポートを行いますので、よろしくお願いいたします。

石川 多恵子 (いしかわ たえこ)

勤務初日から、多くの生徒さんが挨拶等声を掛けてくれ、元気をもらっています。介助員という職務に就くのは初めてで、分からない面が多々ありますが、少しでも生徒さんや先生方の力になれるよう頑張っていきたいと思います。短期間ですが、よろしくお願いいたします。